

読解力 × 稼ぎ方 × 賢さ

【概念を理解せよ】

読解力・稼ぎ方・賢さ

「文章が読みにくい」「説明がまとまらない」
「話を聞いているうちに混乱してしまう」

読解力・稼ぎ方・賢さ これらの根っこには「論理展開」という共通点
があります 要するに「理屈で考える」

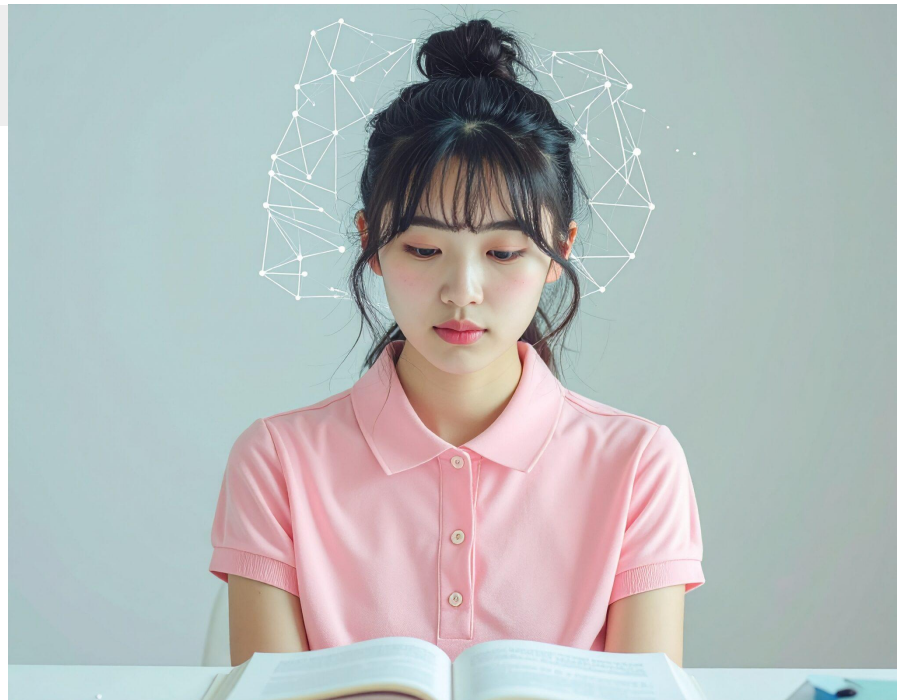
では理屈で考えられるようになるためには

まずはいくつかの日本語の意味を、きちんと言葉で説明できるよう
になること

その代表が「概念」という言葉です

これがわかると、話す・書く・判断がスツと筋が通るようになる ものご
との理解が一段軽くなるんです

ここからは、その「概念とは何か」をできる限りやさしく解説していきます



論理展開とは

論理展開とは 理屈で物事をつなげる考え方

$A=B$ 、 $B=C \rightarrow A=C$ これは脱落しそうですが

リンゴ=赤い、赤い=目立つ \rightarrow リンゴ=目立つ

これなら変わりやすいですよ？ むずかしい知識ではなく

“筋道を立てる”ための思考の方法

人には、情報より感情を先に受け取るタイプと、理屈で整理するタイプがいます 仕事の間では大きな違いが出ます

感情タイプは、青本を読むのがつらい

理屈タイプは、算定構造図が頭に浮かぶ

この“頭の中の図”こそが概念

タイプが違えば世界の見え方も違います

対面の会話はできるのに、文章になると急に話が通じなくなるのはそのためです



論理展開のカギ「概念」

概念とは 共通イメージ／コンセプトのこと

例1:

自動車・電車・飛行機・自転車・馬車

これらに共通するイメージは？

答えは「乗り物」「移動手段」

これが「概念」

例2:

- ・献立を自分で決める
- ・車いすで行きたい場所に行く
- ・ヘルパーにお願いして好きな服を選ぶ
- ・家族の中で自分の意見を言える

これらの共通イメージは？

「自立」「主体性」「自己決定」

これも概念ですが、今度は“目に見えない概念”です

「公平」「役割」「価値」「信頼」なども同じく”概念”

触れられないのに、確かに存在していて、行動や判断を左右する
そういうとき、人は「概念」という言葉を使います

概念が分かると何が変わる？

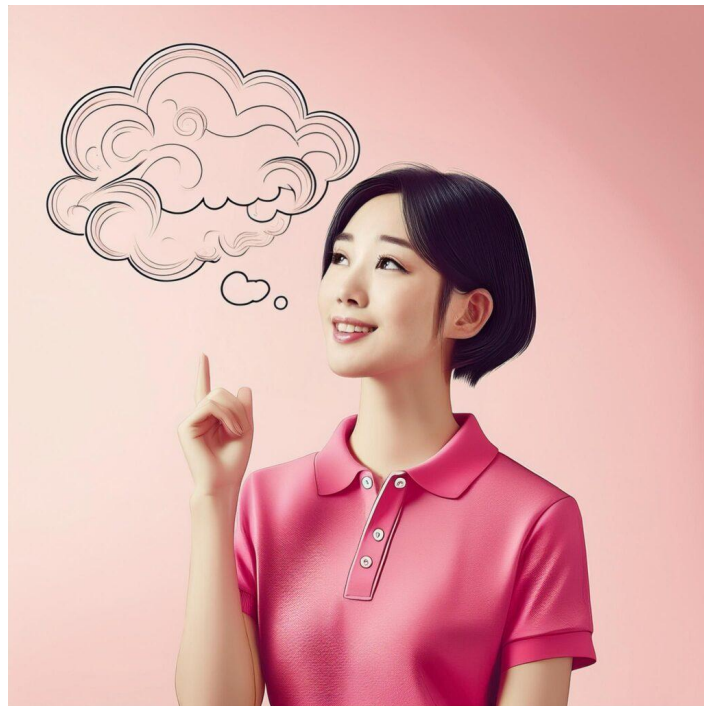
概念を理解すると、基本的な考え方が整理しやすくなります

さらにその先には、

「顧客価値」「効率化」「リスク」「戦略」

こうした**ビジネスの抽象語もスッと頭に入ります**

すると、これまで理解できなかった「稼ぎ方」「賢い働き方」の動画も
だんだん意味がつかめるようになっていくんです



AI時代でも必要なのは ...

AIの進化で「管理職はAIでいいんじゃない？」という話題が出ています

とはいえ, どれだけ技術が進んでも, そのAIを操作し, 状況に合わせて判断する人間は必要です

そして介護現場では, その役割を担う人がますます求められます

だからこそ, 現場ヘルパーの方でも

概念を理解し, 論理展開ができるようになることが強みになるんです

世界の見え方が変わり, 仕事の質も未来への選択肢も広がっていきます

